

資料2 学校施設のバリアフリー化に関する実態調査 調査結果

令和6年9月1日時点

1. 全体

(1) 校舎

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター 〔1階建ての校舎のみ 保有する学校を含む〕
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで※1	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※2	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※3
令和6年度 整備状況(校数) 総数 〔27,342校 (100.0%)〕	20,325 (74.3%)	23,165 (84.7%)	17,820 (65.2%)	8,526※4 (31.2%)
参考：令和4年度 27,733校 (100.0%)	19,523 (70.4%)	22,805 (82.2%)	16,954 (61.1%)	8,041 (29.0%)

※1 建物の出入口から、建物の出入口階にある教室等までの経路。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約94%に相当。

※3 令和6年度調査時点で総学校数の約43%に相当。

※4 1階建ての校舎のみ保有する学校は225校(総学校数の約0.8%に相当)。

2階建て以上の校舎を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は8,301校(総学校数の約30.4%に相当)。

(2) 屋内運動場

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター 〔1階建ての屋内運動場のみ 保有する学校を含む〕
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで※1	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※2	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※3
令和6年度 整備状況(校数) 総数 〔27,137 (100.0%)〕	13,010 (47.9%)	21,907 (80.7%)	17,778 (65.5%)	19,577※4 (72.1%)
参考：令和4年度 27,514 (100.0%)	11,516 (41.9%)	21,429 (77.9%)	17,098 (62.1%)	19,394 (70.5%)

※1 建物の出入口から、建物の出入口階にあるアリーナ等までの経路。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約97%に相当。

※3 令和6年度調査時点で総学校数の約78%に相当。

※4 1階建ての屋内運動場のみ保有する学校は、17,977校(総学校数の約66.2%に相当)。

2階建て以上の屋内運動場を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は1,600校(総学校数の約5.9%に相当)。

2025年5月15日 参議院文教科学委員会 れいわ新選組：船後靖彦

出典：文部科学省「学校施設のバリアフリー化に関する実態調査 調査結果のポイント」

https://www.mext.go.jp/content/20250327-mxt_sisetuki-000041332_1.pdf

より船後靖彦事務所作成